

のワザ

2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする

「脱炭素化」が日本でもようやく動き出した。

農業や林業は炭素を生命^{いのち}に変える。

再生エネルギー資源も豊富な農山村の出番だ。

広島県三原市の兼業農家・角広寛さんは、40aの遊休地で太陽光発電した電気を販売してきた。太陽光パネルの周囲の草刈りにはヒツジが活躍
写真＝角広さん提供

地工ネ 山 炭 堆肥

脱炭素化

農家・農村が

先進地

